令和８年度　青森山田高等学校 通信制課程札幌校　通信教育実施計画書

教科・科目	単位数	年次	教科書	副教材
現代の国語	2	2 年	数研出版「高等学校　現代の国語」	
評価方法	添削指導（計　6　回），試験（年２回）,面接指導（年　6　回）での評価			

指導目標

言葉による見方・考え方を働かせ，言語活動を通して，国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1)　実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。

(2)　論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

(3)　言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

（評価の観点）

【主体性】言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり，思いや考えを広げたり深めたりしながら，言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに，進んで読書に親しみ，言葉を効果的に使おうとしている。

【知識・技能】実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにしている。

【思考・判断力・表現力】「話すこと・聞くこと」，「書くこと」，「読むこと」の各領域において，論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにしている。

添削課題	単元名	指導項目・概要	スクーリング実施計画（実施内容）
第　1　回 提出期限 5 月　　17 日	読解と論述 具体と抽象	ものとことば （P86～P93）	面接指導（～12月13日まで） 1 漢字の読み書きを確認する 2 語句の意味を理解する 3 文章の要点と筆者の考えを理解する
第　2　回 提出期限 5 月　　31 日	読解と論述 具体と抽象	ものとことば （P86～P93）	1 漢字の読み書きを確認する 2 語句の意味を理解する 3 ものとことばの関係を理解する 4 結論に対し自分の考えをまとめる
第　3　回 提出期限 7 月　　26 日	読解と論述 視野を広げる	科学コミュニケーション （P128～P135）	1 漢字の読み書きを確認する 2 語句の意味を理解する 3 文章の組み立てと展開をとらえる 4 文章の要点と筆者の考えを理解する

添削課題	単元名	指導項目・概要	スクーリング実施計画（実施内容）
第　4　回 提出期限 10 月　　18 日	読解と論述 視野を広げる	科学コミュニケーション （P128～P135）	1 漢字の読み書きを確認する 2 語句の意味を理解する 3 論理の展開と筆者の主張をとらえる 4 結論に対し自分の考えを深める
第　5　回 提出期限 12 月　　13 日	読解と論述 思考を深める ―関連づけて読む	時間と自由の 関係について （P154～P161）	1 漢字の読み書きを確認する 2 語句の意味を理解する 3 文章の組み立てと展開をとらえる 4 文章の要点と筆者の考えを理解する
第　6　回 提出期限 1 月　　10 日	読解と論述 思考を深める ―関連づけて読む	時間と自由の 関係について （P154～P161）	1 漢字の読み書きを確認する 2 語句の意味を理解する 3 二つの「時間の自由」を理解する 4 結論に対し自分の考えを深める

令和８年度　青森山田高等学校 通信制課程札幌校　通信教育実施計画書

教科・科目	単位数	年次	教科書	副教材
言語文化	2	2 年	数研出版「高等学校　言語文化」	
評価方法	添削指導（計　6　回），試験（年２回）,面接指導（年　6　回）での評価			

指導目標

言葉による見方・考え方を働かせ，言語活動を通して，国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
(1)　生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに，我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
(2)　論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
(3)　言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

（評価の観点）

【主体性】言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり，思いや考えを広げたり深めたりしながら，言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに，進んで読書に親しみ，言葉を効果的に使おうとしている。

【知識・技能】生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに，我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにしている。

【思考・判断力・表現力】「書くこと」，「読むこと」の各領域において，論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにしている。

添削課題	単元名	指導項目・概要	スクーリング実施計画（実施内容）
第　1　回 提出期限 6 月　　14 日	古典から現代へ 受け継がれる古文	言語文化と近現代 羅生門 作者解説　芥川龍之介 （P174～P190）	面接指導（～12月20日まで） １漢字の読み書きを確認する ２語句の意味や表現を理解する ３古典を題材にした世界観をとらえる
第　2　回 提出期限 6 月　　28 日	古典から現代へ 受け継がれる古文	羅生門 （P176～P190）	１漢字の読み書きを確認する ２語句の意味や表現を理解する ３物語の展開と下人の心理をとらえる ４老婆の論理と下人の行動を考える
第　3　回 提出期限 7 月　　26 日	古典から現代へ 詩歌の系譜	Ｉ　ｗａｓ　ｂｏｒｎ 作者解説　吉野弘 （P272～P275）	１散文詩について確認する ２詩の内容と場面ごとの心情を理解する ３詩の主題を読み取り、「生きるとはどういうことか」を考える

添削課題	単元名	指導項目・概要	スクーリング実施計画（実施内容）
第　4　回 提出期限 11 月　　8 日	古典から現代へ 語感を磨く	側転と三夏 作者解説　武田綾乃 （P234～P246）	1 漢字の読み書きを確認する 2 語句の意味や表現を理解する 3 あらすじも含め、物語の流れをとらえる 4 登場人物の性格、心情を読み取る
第　5　回 提出期限 11 月　　22 日	古典から現代へ 語感を磨く	側転と三夏 （P234～P246）	1 漢字の読み書きを確認する 2 語句の意味や表現を理解する 3 「私」の変化を読み取る 4 題名「側転と三夏」について考える
第　6　回 提出期限 1 月　　10 日	古典から現代へ 詩歌の系譜	短歌 俳句 （P286～P293）	1 短歌と俳句のきまりを確認する 2 短歌・俳句の意味を確認する 3 語句や表現から心情を読み取る 4 作者や時代の背景を理解して鑑賞する

令和８年度　青森山田高等学校 通信制課程札幌校　通信教育実施計画書

教科・科目	単位数	年次	教科書	副教材
地理総合	2	2 年	帝国書院「高等学校　新地理総合」	帝国書院　「新詳高等地図」
評価方法	添削指導（計　6　回），試験（年２回），面接指導（年　6　回）での評価			

指導目標

① 社会的事象の地理的な見方・考え方を働かせ，課題を追究したり解決したりする活動を通して，広い視野に立ち，グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を養う。

② 地理に関わる諸事象に関して，世界の生活文化の多様性や，防災，地域や地球的課題への取組などを理解するとともに，地図や地理情報システムなどを用いて，調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける。

③ 地理に関わる事象の意味や意義，特色や相互の関連を，位置や分布，場所，人間と自然環境との相互依存関係，空間的相互依存作用，地域などに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりする力を養う。

④ 地理に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の国土に対する愛情，世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとすることの大切さについての自覚などを深める。

（評価の観点）

【主体性】地理に関わる諸事象について，国家及び社会の形成者として，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究，解決しようとしている。

【知識・技能】地理に関わる諸事象に関して，世界の生活文化の多様性や，防災，地域や地球的課題への取組などを理解しているとともに，地図や地理情報システムなどを用いて，調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ
効果的に調べまとめている。

【思考・判断・表現】地理に関わる事象の意味や意義，特色や相互の関連を，位置や分布，場所，人間と自然環境との相互依存関係，空間的相互依存作用，地域などに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，地理的な課題の解決に向けて構想したり，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりしている。

添削課題	単元名	指導項目・概要	スクーリング実施計画（実施内容）
第　1　回 提出期限 5　月　17　日	第２部 国際理解と国際協力	４．歴史的背景と人々の生活 歴史３　国家体制の変化と人々の生活の関わり ーロシアー ５．世界の産業と人々の生活 産業１　産業力が世界の生活文化に与える影響 ーアメリカ合衆国ー	面接指導（～12月20日まで） ロシアの歴史的背景を学び，産業や文化について理解すること。 農業や工業などの産業，およびそのグローバル化が人々の生活に与える影響を理解すること。
第　2　回 提出期限 6　月　28　日	第２部 国際理解と国際協力	産業２　経済成長による人々の生活の変化 ー東アジアー 産業３　地域統合が人々の生活や産業に与える影響 ーヨーロッパー	東アジアの産業力が育まれた社会的背景を学び，人々の生活に与える影響を理解すること。 ヨーロッパの産業力が育まれた社会的背景を学び，人々の生活に与える影響を理解すること。
第　3　回 提出期限 7　月　26　日	第２部 国際理解と国際協力	１．複雑に絡み合う地球的課題 ２．地球環境問題	地球的課題の背景にある経済格差を学び，その解決に向けた取り組みを理解すること。 地球環境問題の種類や背景を理解し，解決に向けての取り組みを理解すること。 前期単位認定試験（8月24日）

添削課題	単元名	指導項目・概要	スクーリング実施計画（実施内容）
第　4　回 提出期限 10　月　18　日	第２部 国際理解と国際協力	３．資源・エネルギー問題 ４．人口問題	エネルギー消費の南北格差の現状と背景について理解すること。 人口分布と人口増加の傾向を学び，発展途上国と先進国の人口問題を理解すること。
第　5　回 提出期限 12　月　13　日	第２部 国際理解と国際協力	５．食料問題 ６．都市・居住問題	食糧問題が生じる背景について学び，途上国の都市問題の発生要因を理解すること。 先進国の都市化と郊外化,再開発について現状の課題を理解すること。
第　6　回 提出期限 1　月　10　日	第３部 持続可能な地域づくりと私たち	１．日本の自然環境 ２．地震・津波と防災 ３．火山災害と防災 ４．気象災害と防災 ５．自然災害への備え １．生活圏の調査と地域の展望	日本の地形や気候の特徴を学び，形成要因や地域差を理解すること。 地震の種類と特徴，地域で異なる震災の被害について理解すること。 火山の分布，恵み，災害の特徴を学び，共生する自治体の取り組みを理解すること。 地域で異なる気象災害を学び，台風による水害や大雪による雪害の影響と取り組みを理解すること。 災害の被害を軽減するための取り組みを学び，被災地における自助・共助・公助を理解すること。 後期単位認定試験（2月16日）

令和８年度　青森山田高等学校 通信制課程札幌校　通信教育実施計画書

教科・科目	単位数	年次	教科書	副教材
歴史総合	2	2 年	山川出版社「歴史総合近代から現代へ」	DVD-ROM「 歴史総合」
評価方法	添削指導（計　6　回），試験（年２回），面接指導（年　6　回）での評価			

指導目標

社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指す。

（評価の観点）

【主体性】近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

【知識・技能】知識：近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解する。

技能：諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

【思考・判断・表現】近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。

添削課題	単元名	指導項目・概要	スクーリング実施計画（実施内容）
第　1　回 提出期限 5　月　31　日	第５章 第一次世界大戦と大衆社会	1.第一次世界大戦とロシア革命 2.国際平和と安全保障 3.アジア・アフリカ地域の民族運動 4.大衆消費社会と市民生活の変容 5.社会・労働運動の進展と大衆の政治参加	面接指導（～1月10日まで） バルカン半島の複雑な状況を理解し、その影響と第一次世界大戦の開戦について多面的・多角的に考察する。 ロシア革命の経緯とその思想を理解し、革命とソ連の成立が国際社会に与えた影響について考察する。 ロシアの内戦と、日本のシベリア出兵の意図を理解する。 アメリカで大量消費社会が成立した要因をふまえ、大量消費社会の特徴を理解する。 米騒動などの民衆運動が発生した背景や理由をふまえ、民衆のエネルギーが政治にどう反映されたかを考察する。
第　2　回 提出期限 7　月　26　日	第６章 経済危機と第二次世界大戦	1.世界恐慌の発生と各国の対応 2.ファシズムの台頭 3.日本の恐慌と満洲事変 4.日中戦争と国内外の動き 5.第二次世界大戦と太平洋戦争	恐慌が世界に波及した要因を追究し、その後の世界にあたえた影響を理解する。 ドイツの拡張主義的な対外政策と他国の反応から、第二次世界大戦発生の原因を理解する。 満洲事変がおこった背景を理解し、その後の政治の推移を年表にまとめ考察する。 第二次世界大戦がおこった背景を理解し、その後の政治の推移を考察する。
第　3　回 提出期限 7　月　26　日	第７章 戦後の国際秩序と日本の改革	1.新たな国際秩序と冷戦の始まり 2.アジア諸地域の独立 3.占領下の日本と民主化 4.占領政策の転換と日本の独立	冷戦について、資本主義陣営と社会主義陣営にわかれた経緯を理解し、米ソが二大国となったことを理解する。 朝鮮戦争についての背景・過程を理解して、東アジア諸地域にあたえた影響を考察する。 連合国による日本占領の方法や特徴を理解する。 講和をめぐる国内の動き、サンフランシスコ講和会議の経過や平和条約の内容を理解し、日本がどのように国際社会に復帰したのかを考察する。 日米安全保障条約の内容を理解し、冷戦の状況下で日本がどのような目的をもってアメリカとの安保条約を締結したのかを考察する。 前期単位認定試験（8月25日）

添削課題	単元名	指導項目・概要	スクーリング実施計画（実施内容）
第　4　回 提出期限 11　月　22　日	第８章 冷戦と世界経済	1.集団防衛体制と核開発 2.米ソ両大国と平和共存 3.西ヨーロッパの経済復興 4.第三世界の連携と試練 5.55年体制の成立	西側陣営が各地に集団防衛機構を構築した目的を理解する。 東側陣営がワルシャワ条約機構を築いた背景を理解し、世界におよぼした影響を考察する。 ソ連の「雪どけ」と西側への影響を理解し、東ヨーロッパ世界の動揺や中ソ関係の悪化を考察する。 1960年代の米ソ関係の冷え込みから「ベルリンの壁」構築について理解する。 第二次世界大戦後のラテンアメリカで、アメリカ合衆国の影響力が強化されていく経過を理解するとともに、キューバ革命がラテンアメリカ諸国の民族運動や革命運動にあたえた影響について考察する。 55年体制が成立した背景を理解し、その後の政治の推移を考察する。
第　5　回 提出期限 1　月　10　日	第８章 冷戦と世界経済	6.日本の高度経済成長 7.核戦争の恐怖から軍縮へ 8.冷戦構造のゆらぎ 9.世界経済の転換 10.アジア諸地域の経済発展と市場開放	高度経済成長の契機となる特需景気を理解し、その後の経済成長がどのように展開するか考察する。 ベトナム戦争発生の背景とその経過について理解する。ベトナム反戦運動や公民権運動がアメリカの政治におよぼした影響について考察する。 1960～70年代にかけてのアジアでは、強権的な政治体制のもと、外資を導入した輸出指向型工業化による経済発展が進んだことを理解する。 文化大革命後の中国で始まった、改革開放路線について理解する。
第　6　回 提出期限 1　月　31　日	第９章 グローバル化する世界 第１０章 現代の課題	1.冷戦の終結と国際情勢 2.ソ連の崩壊と経済のグローバル化 3.開発途上国の民主化と独裁政権の動揺 4.地域紛争の激化 5.国際社会のなかの日本 1.現代世界の諸課題 2.現代日本の諸課題	ゴルバチョフが主導したペレストロイカと呼ばれるソ連の社会主義体制の抜本的な改革の過程について理解するとともに、改革の実施にもかかわらずソ連が崩壊した理由について考察する。 ティトー死後のユーゴスラヴィアで内戦が発生し、ユーゴスラヴィア解体にいたる経過を理解するとともに、紛争の背景となっている複雑な宗教・民族分布や紛争への国際社会の対応について考察する。 イラク戦争の経過と結果について理解する。 後期単位認定試験（2月17日）

令和８年度　青森山田高等学校 通信制課程札幌校　通信教育実施計画書

教科・科目	単位数	年次	教科書	副教材
数学Ⅰ	3	2 年	啓林館「新編　数学Ⅰ」	
評価方法	添削指導（計　9　回），試験（年２回），面接指導（年　9　回）での評価			

指導目標

１．中学校までに学習してきた内容を継承して，（１）数と式 （２）集合と命題 （３）２次関数 （４）図形と計量 （５）データの分析 について理解します。
２．１の内容について，基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り，それらの知識や技能を的確に活用する能力を伸ばすとともに，数学的な見方や考え方のよさを認識できるようにします。

（評価の観点）

【知識・技能】
数と式，集合と命題，２次関数，図形と計量，データの分析における基本的な概念，原理・法則，用語・記号などを理解し，基礎的な知識を身につけているかどうか。また，事象を数学的に考察し，表現し処理する仕方や推論の方法を身につけ，的確に問題を解決できるかどうか。
【思考・判断・表現】
数学的な活動を通して，数と式，集合と命題，２次関数，図形と計量，データの分析における数学的な見方や考え方を身につけ，事象を数学的にとらえ，論理的に考えるとともに，思考の過程を振り返り多面的・発展的に考えているかどうか。
【主体的に学習に取り組む態度】
数学的な活動を通して，数と式，集合と命題，２次関数，図形と計量，データの分析における考え方に関心をもつとともに，数学的な見方や考え方のよさを認識し，それらを事象の考察に活用しようとしているかどうか。

添削課題	単元名	指導項目・概要	スクーリング実施計画（実施内容）
第　1　回 提出期限 5 月　17 日	2次関数	関数とグラフ	面接指導（～1月31日まで） 2次関数のグラフの頂点の座標を 求める
第　2　回 提出期限 6 月　14 日	2次関数	2次方程式	因数分解を用いて2次方程式を解く
第　3　回 提出期限 7 月　26 日	2次関数	2次方程式	解の公式を用いて2次方程式を解く
第　4　回 提出期限 7 月　26 日	2次関数	2次不等式	因数分解とグラフの形を使って2次 不等式を解く

添削課題	単元名	指導項目・概要	スクーリング実施計画（実施内容）
第　5　回 提出期限 10 月　　18 日	三角比	三角比の値	直角三角形の三角比を求める
第　6　回 提出期限 11 月　　8 日	三角比	三角比の相互関係	三角形の相互関係を用いて三角比を求める
第　7　回 提出期限 11 月　　22 日	三角比	余弦定理	余弦定理を用いて、辺の長さや角の大きさを求める
第　8　回 提出期限 1 月　　10 日	三角比	面積	底辺と高さ、2辺夾角から面積を求める
第　9　回 提出期限 1 月　　31 日	データの分析	データにおける代表値	平均値、中央値、最頻値を求める

令和８年度　青森山田高等学校 通信制課程札幌校　通信教育実施計画書

教科・科目	単位数	年次	教科書	副教材
数学A	2	2 年	啓林館　「新編　数学A」	
評価方法	添削指導（計　6　回），試験（年２回）,面接指導（年　6　回）での評価			

指導目標

１ 場合の数と確率及び，整数の性質，または，図形の性質について理解します。
２ １の内容について，基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り，それらの知識や技能を的確に活用する能力を伸ばすとともに，数学的な見方や考え方のよさを認識できるようにします。

（評価の観点）

【知識・技能】
場合の数と確率，図形の性質，及び数学と人間の活動における基本的な概念，原理・法則，用語・記号などを理解し，基礎的な知識を身につけているかどうか。また，事象を数学的に考察し，表現し処理する仕方や推論の方法を身につけ，的確に問題を解決できるかどうか。

【思考・判断・表現】
数学的な活動を通して，場合の数と確率，図形の性質，及び数学と人間の活動における数学的な見方や考え方を身につけ，事象を数学的にとらえ，論理的に考えるとともに，思考の過程を振り返り多面的・発展的に考えているかどうか。

【主体的に学習に取り組む態度】
数学的な活動を通して，場合の数と確率，図形の性質，及び数学と人間の活動における考え方に感心をもつとともに，数学的な見方や考え方のよさを認識し，それらを事象の考察に活用しようとしているかどうか。

添削課題	単元名	指導項目・概要	スクーリング実施計画（実施内容）
第　1　回 提出期限 5 月　　31 日	場合の数と確率	事象の確率	面接指導（～1月10日まで） 確率の定義を用いて様々な事象の確率を求める
第　2　回 提出期限 6 月　　28 日	場合の数と確率	確率の基本性質	排反事象の確率を求める
第　3　回 提出期限 7 月　　26 日	場合の数と確率	確率の基本性質	余事象の確率を求める

添削課題	単元名	指導項目・概要	スクーリング実施計画（実施内容）
第　4　回 提出期限 11 月　　8 日	図形の性質	三角形の性質	平行線と比の関係を利用し辺や線分の長さを求める
第　5　回 提出期限 12 月　　13 日	図形の性質	円の性質	円周角、中心角、内接四角形について角度を求める
第　6　回 提出期限 1 月　　10 日	図形の性質	円の性質	接弦定理について角度を、方べきの定理について線分の長さを求める

令和８年度　青森山田高等学校 通信制課程札幌校　通信教育実施計画書

教科・科目	単位数	年次	教科書	副教材
科学と人間生活	2	2 年	啓林館「高等学校　科学と人間生活」	
評価方法	添削指導（計　6　回），試験（年２回）,面接指導（年　8　回）での評価			

指導目標

自然と人間生活とのかかわり及び科学技術と人間生活とのかかわりについての理解を深め，観察，実験などに関する技能を身に付け，人間生活と関連づけて科学的に探究する力を養う。また，自然の事物・現象に進んでかかわり，科学的に探究しようとする態度を養うとともに，科学に対する興味・関心を高める。

（評価の観点）

【知識・技能】
科学技術の発展と,現代社会での科学技術の役割について理解することができる。
【思考・判断・表現】
昔と比較して豊かな生活を送ることができるようになったことに対する,科学技術の役割について考えることができる。光や熱の科学，物質の科学，生命の科学，宇宙や地球の科学と人間生活との関わりについて認識を深めるとともに，それらの観察，実験などに関する技能を身に付ける。
【主体的に学習に取り組む態度】
現代社会において,科学技術の発展が生活を便利で豊かにしてきた様子と,その役割を調べようとする。

添削課題	単元名	指導項目・概要	スクーリング実施計画（実施内容）
第　1　回 提出期限 5 月　31 日	第３部 第１章 光の性質とその利用	A　光の進み方 B　光の波としての性質	面接指導（～ １月 ３１日まで） １光の進み方　２レンズ １光と波　２光のスペクトル
第　2　回 提出期限 7 月　26 日		C　電磁波とその利用 電磁波とその利用	３　回折と干渉 電磁波とその利用
第　3　回 提出期限 7 月　26 日	第２章 熱の性質とその利用	A　熱とは何か B　エネルギーの利用	１熱と温度　２熱量　３熱の伝わり方　４熱の発生 １熱機関　２エネルギーの変換　３エネルギーの有効利用
第　4　回	実験 光の性質	実験 簡易分光器を用いた観察	（レポート提出なし）

添削課題	単元名	指導項目・概要	スクーリング実施計画（実施内容）
第　5　回 提出期限 10 月　　18 日	第４部 第１章 太陽と地球	A　身近な天体 B　潮の満ち引き C　太陽放射と地球 D　大気の運動	１太陽表面の様子　２月の表面の様子と月の満ち欠け １潮の満ち引き　２潮汐を起こす力 １太陽のエネルギーとその利用　２太陽放射と地球放射 １大気の動き/２気象による恩恵と災害
第　6　回 提出期限 12 月　　13 日	第２章 自然景観と自然災害	A　河川のはたらきによる景観と災害 B　地震による景観と災害	１岩石の風化　２河川がつくり出す景観　３河川による災害　１地殻変動がつくり出す景観　２地震による災害　３プレートの動きと地震・火山
第　7　回 提出期限 1 月　　31 日	終章 これからの科学と人間生活	C　火山による景観と災害 新エネルギーとエネルギーの有効利用	１火山活動がつくり出す景観　２火山活動による災害 太陽のエネルギーの利用
第　8　回	実験 災害対策	実験 札幌市のハザードマップ	（レポート提出なし）

令和８年度　青森山田高等学校 通信制課程札幌校　通信教育実施計画書				
教科・科目	単位数	年次	教科書	副教材
体育	2	2 年	大修館書店　「現代高等保健体育」	
評価方法	添削指導（計　2　回），試験（年２回）,面接指導（年　12　回）での評価			

指導目標

体育の見方・考え方を働かせ，課題を発見し，合理的，計画的な解決に向けた学習過程を通して，心と体を一体として捉え，生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続するとともに，自己の状況に応じて体力の向上を図るための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1)　運動の合理的，計画的な実践を通して，運動の楽しさや喜びを深く味わい，生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため，運動の多様性や体力の必要性について理解するとともに，それらの技能を身に付けるようにする。

(2)　生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し，合理的，計画的な解決に向けて思考し判断するとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。

（評価の観点）

【主体性】運動やスポーツの効果的な学習の仕方について主体的に取り組もうとしている。

【知識・技能】

個々の運動やスポーツにける技術および技能を理解する。実技においてスポーツを運動及びスポーツを楽しむことができる。

【思考・判断力・表現力】

運動やスポーツの活動時の健康及び安全を確保する方法について、習得した知識を基に環境が異なる場所や変化を想定して、危険を予見し回避するための自己の提案を言葉や文章などを通して他者に伝えることができる。

添削課題	単元名	指導項目・概要	スクーリング実施計画（実施内容）
第　1　回 提出期限 7 月　26 日	運動・スポーツの学び方	スポーツにおける技能と体力、スポーツにおける技術と戦術　技能の上達過程と練習	面接指導（～11月22日まで） 技能と技術の違いを学ぶ。 オープンスキル、クローズドスキル スランプについて学ぶ。
第　2　回 提出期限 12 月　13 日	運動・スポーツの学び方	効果的な動きのメカニズム、体力トレーニング、運動やスポーツでの安全確保	効果的な体の動かし方を学ぶ。 効果的なトレーニング方法について学ぶ。
第　回 実施日 6 月　5 日	実技		ウォーキング 正しい歩行姿勢について学び、実技で実践する。

添削課題	単元名	指導項目・概要	スクーリング実施計画（実施内容）
第　回 実施日 10 月　25 日	実技		バドミントンのルールを学ぶ。 サーブ、レシーブの練習 ゲーム

令和８年度　青森山田高等学校 通信制課程札幌校　通信教育実施計画書

教科・科目	単位数	年次	教科書	副教材
保健	1	2 年	大修館書店　「現代高等保健体育」	
評価方法	添削指導（計　3　回），試験（年２回），面接指導（年　3　回）での評価			

指導目標

保健の見方・考え方を働かせ，合理的，計画的な解決に向けた学習過程を通して，生涯を通じて人々が自らの健康や環境を適切に管理し，改善していくための資質・能力を次のとおり育成する。

(1)　個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに，技能を身に付けるようにする。

(2)　健康についての自他や社会の課題を発見し，合理的，計画的な解決に向けて思考し判断するとともに，目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。

(3)　生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し，明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

（評価の観点）

【主体性】健康の考え方について、課題解決に向けて主体的に取り組む。生活習慣病とその予防について、課題解決に向けた学習に主体的に取り組む。

【知識・技能】

免疫、遺伝、生活行動などの主体的要因と、自然、経済、文化、保健・医療サービスなどの環境要因が互いに影響し合いながら関わっていることを理解する。

【思考・判断力・表現力】

健康水準や疾病構造に関するデータや資料に基づいて分析し、生活の質の向上に向けた課題解決の方法をヘルスプロモーションの考え方を踏まえて整理できる。

添削課題	単元名	指導項目・概要	スクーリング実施計画（実施内容）
第　1　回 提出期限 5 月　　17 日	安全な社会生活	事故の現状と発生要因、安全な社会の形成、交通における安全、応急手当の意義とその基本、日常的な応急手当、心肺蘇生法	面接指導（～12月20日まで） 交通事故の要因について学ぶ。 交通事故の責任について学ぶ。 応急手当、心肺蘇生法について学ぶ。
第　2　回 提出期限 7 月　　26 日	生涯を通じる健康	ライフステージと健康、思春期と健康、性意識と性行動の選択、妊娠・出産と健康、避妊法と人工妊娠中絶、結婚生活と健康、　中高年期と健康、働くことと健康、労働災害と健康、健康的な職業生活	ライフステージと健康について学ぶ。 人工妊娠中絶について学ぶ。 労働災害について学ぶ。
第　3　回 提出期限 1 月　　10 日	健康を支える	大気汚染と健康、水質汚濁、土壌汚染と健康、環境と健康にかかわる対策、保健サービスとその活用、医薬品の制度とその活用	環境問題の仕組みについて理解し 自分達で取り組めむことができる ことについて考える。

令和8年度　青森山田高等学校　通信教育実施計画書

教科・科目	単位数	年次	教科書	副教材
音楽Ⅰ	2	2年	大修館「音楽Ⅰ 改訂版 Tutti+」	教育出版　Music Navigation
評価方法	添削指導（計６回）　試験（年２回）　面接指導８（年回）での評価			

指導目標
⑴曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり、音楽の多様性について理解し、創意工夫を活かした音楽表現をするために必要な技能を活用し、歌唱、器楽、創作で表すことができる。 ⑵音楽を形作っている要素や、要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、意図を持って表現したり、多様的に作品の良さや美しさを理解して、味わって聴いたり評価することができる。 ⑶幅広く音楽や音楽文化に関心をもち、歌唱、器楽、創作、鑑賞の学習に主体的・協同的に取り組むことができる。

（評価の観点）
【知識・技能】 音楽の構造や文化的・歴史的背景などの関わり、音楽の多様性について理解し、創意工夫を活かした音楽表現をするために必要な技能を活用し、歌唱、器楽、創作で表現することができる。 【思考・判断・表現】 音楽を形作っている要素や、要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、意図をもった表現をしたり、多様的に作品の良さや美しさを理解して、味わって聴いたり評価したりすることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 幅広く音楽や音楽文化に関心をもち、歌唱、器楽、創作、鑑賞の学習に主体的・協同的に取り組もうとする。

添削課題	単元名	指導項目・概要	スクーリング実施計画（実施内容）
第１回	楽典 声楽	音楽史 ロマン派の音楽（歌曲）について ドイツ歌曲『野ばら』	面接指導（～1月31日）
提出期限			ロマン派の音楽（歌曲）について ドイツ歌曲『野ばら』
6月14日			
第２回	楽典	音楽史 ロマン派の音楽（ピアノ曲）について	ロマン派の音楽（ピアノ曲）について学ぶ
提出期限			
6月28日			
第３回	鑑賞 楽典	パガニーニ『24の変奏曲』 変奏曲について	パガニーニ『24の変奏曲』 変奏曲について学ぶ
提出期限			
7月26日			
第４回	実技		DVD鑑賞
提出期限			

第５回 提出期限 11月8日	楽典	音楽史 近現代の音楽について	近現代の音楽について学ぶ
第６回 提出期限 11月22日	楽典	音楽史 近現代の音楽について	近現代の音楽について学ぶ
第７回 提出期限 1月10日	鑑賞	サン=サーンス『動物の謝肉祭』	サン=サーンス『動物の謝肉祭』
第８回 提出期限 	実技		DVD鑑賞

令和８年度　青森山田高等学校 通信制課程札幌校　通信教育実施計画書

教科・科目	単位数	年次	教科書	副教材
英語コミュニケーションⅠ	3	2 年	三省堂「MY　WAY　English　Communication　Ⅰ」	
評価方法	添削指導（計　9　回），試験（年２回），面接指導（年　12　回）での評価			

指導目標

〇日常的・社会的な話題について、多くの支援を活用すれば、
・必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握したり、概要や要点を目的に応じて捉えたりすることができる。
・必要な情報を読み取り、書き手の意図を把握したり、概要や要点を目的に応じて捉えたりすることができる。
・基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを話して伝え合うやり取りを続けたり、論理性に注意して話して伝え合ったりするできる。
・基本的な語句や文を用いて、論理性に注意して情報や考え、気持ちなどを伝えることができる。
・基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して文章を書いて伝えることができる。

（評価の観点）

【知識・技能】
日常的な話題に関する英語学習を通して、言語やその運用についての知識を身に着けるとともに、その背景にある文化などを理解している。
【思考・判断表現】
日常的な話題について、情報や考えなど伝えたいことを英語で話したり、書いたりして表現する。必要な語句や表現、文法を活用して、与えられた課題に答えたり、考えや気持ちを伝える。
【主体的に学習に取り組む態度】
コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行いコミュニケーションを図ろうとする。

添削課題	単元名	指導項目・概要	スクーリング実施計画（実施内容）
第　1　回 提出期限 5 月　17 日	Lesson 6	現在分詞の形容詞用法 関係代名詞など	面接指導（～1月31日まで） 現在分詞の形容詞用法/過去分詞の形容詞的用法/分詞構文//it　is…that
第　2　回 提出期限 5 月　31 日	Lesson 6	現在分詞の形容詞用法 関係代名詞など	現在分詞の形容詞用法/過去分詞の形容詞的用法/分詞構文//it　is…that
第　3　回 提出期限 6 月　14 日	Lesson 7	関係副詞 比較級・最上級	関係副詞　where/関係副詞when/関係副詞why/比較級・最上級
第　4　回 提出期限 6 月　28 日	Lesson 7	関係副詞 比較級・最上級	関係副詞　where/関係副詞when/関係副詞why/比較級・最上級
第　5　回 提出期限 7 月　26 日	Lesson 8	条件を表すif節 / 仮定法	条件を表すif節/仮定法過去/I　wish～/as　if～
第　回 提出期限 月　日	前期復習	前期まとめ	７月２６日のスクーリングで実施 前期まとめ学習

添削課題	単元名	指導項目・概要	スクーリング実施計画（実施内容）
第　6　回 提出期限 10 月　　18 日	Lesson 9	SVOO SVO＋to不定詞 SVC	ひとりで暮らすこと・家族と暮らすことの 利点について話そう
第　7　回 提出期限 11 月　　8 日	Lesson 9	SVOO SVO＋to不定詞 SVC	ひとりで暮らすこと・家族と暮らすことの 利点について話そう
第　8　回 提出期限 11 月　　22 日	Lesson 10	Let's try to present	関係代名詞/It is ... to不定詞
第　9　回 提出期限 1 月　　10 日	Lesson 10	Let's try to present	関係代名詞/It is ... to不定詞
第　回 提出期限 月　日	後期復習	後期まとめ	１２月２０日のスクーリングで実施 後期まとめ学習
第　回 提出期限 月　日	後期復習	後期まとめ	１月３１日のスクーリングで実施 後期まとめ学習

令和８年度　青森山田高等学校 通信制課程札幌校　通信教育実施計画書

教科・科目	単位数	年次	教科書	副教材
総合的な探究	1	2 年		
評価方法	添削指導（計２回）、面接指導（年２回）での評価			

指導目標

探究の見方・考え方を働かせ，横断的・総合的な学習を行うことを通して，自己の在り方生き方を考えながら，よりよく課題を発見し解決していくための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1)　探究の過程において，課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け，課題に関わる概念を形成し，探究の意義や価値を理解するようにする。

(2)　実社会や実生活と自己との関わりから問いを見いだし，自分で課題を立て，情報を集め，整理・分析して，まとめ・表現することができるようにする。

(3)　探究に主体的・協働的に取り組むとともに，互いのよさを生かしながら，新たな価値を創造し，よりよい社会を実現しようとする態度を養う。

（評価の観点）

【主体性】進路の実現に向けて自ら課題を設定し、課題解決の方策を主体的に追求しようとしている。

【知識・技能】

国際理解，情報，環境，福祉・健康などの現代的な諸課題に対応できる知識を身につけるとともに、働くことの意義ややりがいについて、他者や社会との関わりについて考える。

【思考・判断力・表現力】

国際理解，情報，環境，福祉・健康などの現代的な諸課題について情報の収集，整理・分析，まとめ・表現ができている。

添削課題	単元名	指導項目・概要	スクーリング実施計画（実施内容）
第　1　回 提出期限 10 月　　4 日	進路について	仕事とは何か。 進路を考える。	面接指導（～1月10日まで） 職業インタビュー記事を読み、仕事をする上で大切にしたいことを考える。
第　2　回 提出期限 1 月　　31 日	進路について	興味がある分野について調べる。	興味のある進路の分野について調べる。その職業に必要な資格などを調べる。